

# PowPak® | 取付方法

EcoSystem®付き調光モジュール

Energi TriPak®ファミリー製品

041-986  
Rev. A  
09/2012

**RMP-ECO32-JA-B**      **RMP-ECO32-200-JA**  
100 V ~ 50/60 Hz 40 mA      200 V ~ 50/60 Hz 40 mA

EcoSystem®: 18 V ~ 125 mA

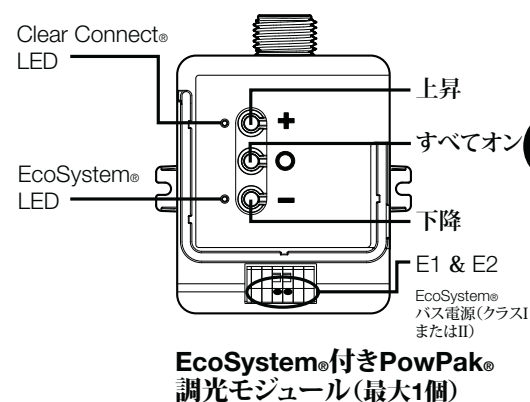
**重要事項:**製品を取り付ける前に、必ずお読みください。

- 製品の取付は、資格を有する電気工事が電気関係法令に従って行う必要があります。
- 注:配線は適切な銅線を使用してください。
- 本品の仕様と定格が用途に適していることを確認してください。
- 製品に損傷がある場合は、**使用しないでください。**
- 結露が明らかに付着している場合は、製品を完全に乾かして取り付けしてください。
- 動作周囲温度0 °C - 40 °C 相対湿度90%以下(無結露)
- 室内での使用に限ります。

## 必要部品

システムごとに次の部品を用意する必要があります。

PowPak® 調光モジュール(1個)



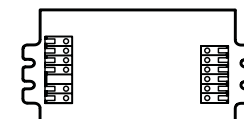
ワイヤレストランスミッタ(最低1個)



Pico®ワイヤレスコントロール(最大9個)



一台以上のルートロン社製LEDドライバー(Aシリーズ)



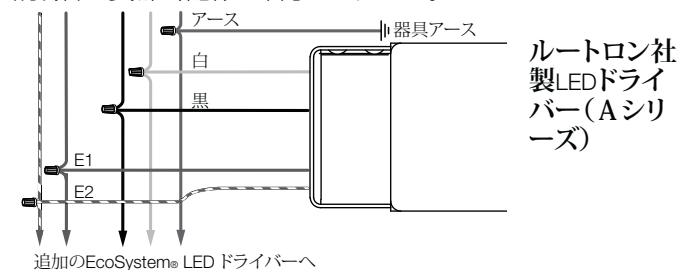
最大32個。照明器具にあらかじめ取付可能。

**警告** 感電の危険があります。死亡または重傷を負うおそれがあります。本装置を取り付ける前に、サーキットブレーカーの電源を切ってください。

## はじめに (プログラミングについては裏面を参照してください)

### 1 EcoSystem®デバイスと照明器具を取り付け、配線する

電源線(ホット、ニュートラル、アース)を各器具に接続します。バスケーブ( E1およびE2)を各器具に接続します。接続が完了したら、すべての照明器具に電源を入れます。輝度が最大になるはず。照明器具の輝度が最大にならない場合は、器具の取付説明書を参照し、配線を確認してください。



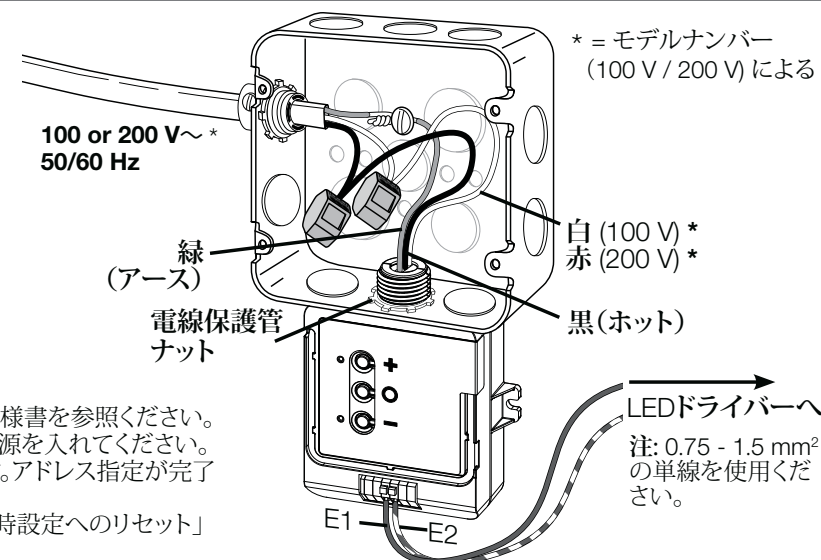
### 2 PowPak®調光モジュールを取り付ける

PowPak®調光モジュールを取り付ける場合、付属の電線保護管ナットを用いてモジュールを固定してください(右図を参照)。

#### 推奨取付場所

室内中央に取り付けてください。これにより適切な電波範囲が確保されます。

ジャンクションボックス内へ装置を取り付ける場合は、本品の仕様書を参照ください。取付が完了したら、PowPak®調光モジュールと全照明器具に電源を入れてください。個々の器具のアドレスが指定されると照明器具が調光されます。アドレス指定が完了すると、すべての照明器具が最大照度に戻ります。照明器具が適切にアドレス指定されない場合は、「工場出荷時設定へのリセット」のセクションを参照してください。



\* = モデルナンバー (100 V / 200 V) による

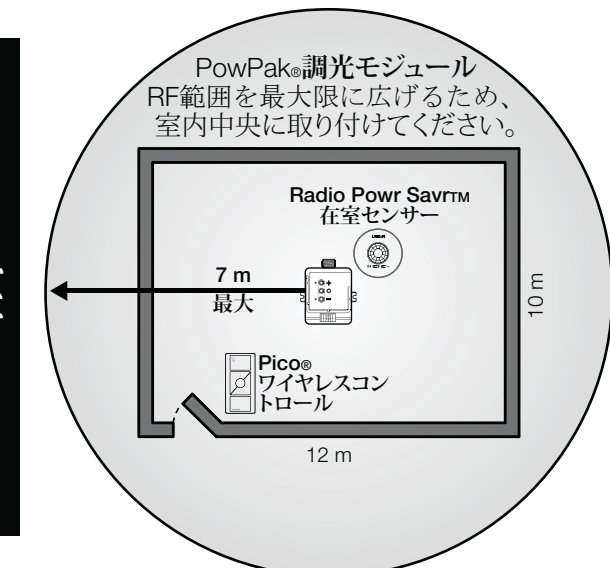
100 or 200 V ~ \*  
50/60 Hz

白 (100 V) \*  
赤 (200 V) \*  
黒 (ホット)

緑 (アース)

電線保護管  
ナット

LEDドライバーへ  
注: 0.75 - 1.5 mm<sup>2</sup>  
の単線を使用くだ  
さい。



ワイヤレストランスミッタはすべてPowPak®調光モジュールから7 mの範囲内に取り付けする必要があります。

## 工場出荷時設定

### 在室センサー



**在室:** 全照明が100%  
**不在:** 全照明がオフ

### ワイヤレストランスミッタ

**オン:** 全照明が100%プリセット  
**オフ:** 全照明がオフ

## 昼光の一時変更

関連付けたPico®ワイヤレスコントロールの上昇ボタンを押すと、対応するPico®グループの照明器具の昼光設定が一時的に無効になります。

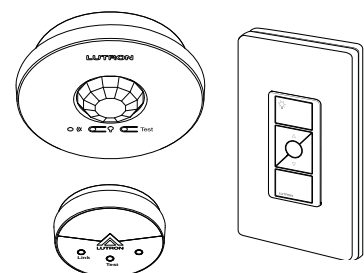
### 昼光の再有効化

次のいずれかの場合、Pico®ワイヤレスコントロールグループの昼光設定が再度有効になります。

- 一時変更の後、2時間が経過した場合。\*
- 対応するグループを制御するPico®ワイヤレスコントロールのON、OFFまたはプリセットボタンを押した場合。
- 関連付けたすべての在室センサーで不在状態が報告された場合。

\* Pico®ワイヤレスコントロールグループの昼光設定が無効になるたびに、2時間タイマーがリセットされます。

## 4 ワイヤレストランスミッタを適切な場所に取り付ける



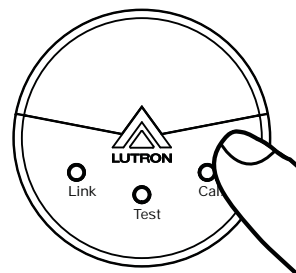
注: 詳細については、個別の部品取付説明書を参照してください。

## 5 昼光の校正

昼光センサーで室内の全器具を均等に制御する場合は、この手順を完了してください。それ以外の場合は、この手順を省いて裏面の手順6と手順11に進んでください。

- A** 室内の照明を好みの照度に設定します。
- B** “Cal.” ボタンを6秒間押し続けます。
- C** 退室後5分間で校正が完了します。

注: 校正が完了すると全照明が点滅し、昼光モードになります。



## トラブルシューティング

www.lutron.jp

<b>PowPak®調光モジュールから接続された照明器具を制御できない</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PowPak®調光モジュールと照明器具に接続したブレーカーの電源が入っているかどうか確認してください。</li> <li>PowPak®調光モジュールが照明器具に接続されているかどうか確認してください。</li> <li>工場出荷時設定にリセットします(裏面の手順を参照)。</li> </ul>
<b>照明器具がワイヤレストランスミッタに反応しない</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワイヤレストランスミッタが、調光モジュールに関連付けられているかどうか確認してください。</li> <li>工場出荷時設定へリセットします(裏面の手順を参照)。</li> </ul>
<b>ワイヤレストランスミッタをPowPak®調光モジュールに関連付けることができない</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PowPak®調光モジュールに最大数のワイヤレストランスミッタが関連付けられています。以前に設定したワイヤレストランスミッタを取り外すには、ワイヤレストランスミッタのボタンを3回軽く押し、3回目に押した時にそのまま6秒間押し続けてから、さらに3回軽く押しします。</li> </ul>
<b>PowPak® Clear Connect®(上)のLEDが点灯し、EcoSystem®(下)のLEDが点滅している</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昼光が適切に校正されていません。Pico®ワイヤレスコントロールまたはPowPak®調光モジュールのいずれかのボタンを押して、校正し直してください。</li> </ul>

